# 1 自己評価及び外部評価結果

#### 【事業所概要(事業所記入)】

<u> </u>	( <del></del>						
事業所番号	2092100045						
法人名	社会福祉法人ハートフルケアたてしな						
事業所名	グループホームだんらん						
所在地	長野県北佐	長野県北佐久郡立科町大字芦田3723					
自己評価作成日	平成 28年 9月 15日	評価結果市町村受理日	平成 28年 11月 7日				

## ※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoOd=2092100045-008Pref Od=208VersionOd=022
坐作旧報フンフル	

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

62 な支援により、安心して暮らせている

(参考項目:28)

評価機関名	コスモ	Eプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号	
訪問調査日	平成 28年 9月 29日	

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームだんらんでは、自然豊かな住み慣れた地域でご家族や地域の皆さまとの関わりをもちながら心穏やかに過ごすことができるよう支援しています。また、地域の行事や昔ながらの慣習を大切にし、日常生活の中に季節が感じられるよう心がけています。

居室は全室和室で、馴染みのある家具や小物を配置したり、ご家族との思い出の写真を飾るなど、一人で落ち着いて過ごせる空間や時間も大切にしています。ホールでは顔見知りの方や職員と一緒に話をしたり笑って過ごすことができ、ご飯が炊けるにおいや野菜を切る包丁の音、茶碗を洗う音がする中で普通の日常生活が送れるよう支援しています。

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームは平成17年2月に開設され12年目を迎えている。平成25年4月にそれまでの町立から新たに設立された社会福祉法人による運営へと移管され、さらに今年4月からは今までほぼ1ヶ所に集中していた母体ともいうべき特別養護老人ホームほか四つの事業所が別の場所に新築移転し町の福祉・介護サービスの向上のために新たなページを切り開いた。そのような中、当ホームはほぼ隣接している既存のデイサービスの向上のために新たなページを切り開いた。そのような中、当ホームはほぼ隣接している既存のデイサービスとともに法人の西エリアを形成し、防災面も含め協働体制を築き、利用者や家族の安心と安全に繋げている。利用者も101歳の方を始め平均年齢88.8歳と高齢化しており全員での外出等の活動が難しくなりつつあるが、個別での外出支援に力を入れるなど、利用者一人ひとりのできること、得意なことを維持・継続していこうと全職員が一丸となって取り組んでいる。今まで自宅で包丁を使い野菜を切ることができなかった利用者がホームに入り職員の言葉がけや見守りにより徐々に以前のように上手に使えるようになり本人も人のために役に立っていると感じ穏やかに暮らしているという。また、利用者の中には職員の支援を受けながら昔から取り組んでいた書道に励み高齢者作品展にエントリーしている方もいる。職員は法人理念の一つ「私たちは、利用者の皆さんの意思と人権を尊重し、相手に寄り添う『心温まる』介護で支援します」と職員全員で考えたホームの行動指針の一つ「私たちは、人としての当たり前の暮らしを支援します」を実践し、「自分たちの入りたいホーム」づくりに努めている。

▼. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します								
	項目	取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印		項目		取 り 組 み の 成 果 る項目に〇印		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向 を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 〇 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	O 2.	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない		
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある (参考項目:18,38)	O 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	2. O 3.	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない		
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	1. ほぼ全ての利用者が 〇 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	O 2.	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない		
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした 表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	1. ほぼ全ての利用者が 〇 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	O 2. 3.	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない		
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが O 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満 足していると思う	O 2.	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない		
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な く過ごせている (参考項目:30,31)	1. ほぼ全ての利用者が 〇 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにお おむね満足していると思う	O 2.	ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない		
	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟	1. ほぼ全ての利用者が 0 2 利用者の2/3くらいが						

2. 利用者の2/3くらいが

3. 利用者の1/3くらいが

4. ほとんどいない